

平成 29 年播種（平成 30 年産）麦類作況試験生育状況（古川農試）〔12 月 15 日調査結果〕

1. 供試品種および耕種概要（中旬区・下旬区共通）

供試品種	早 生	中 生
六条大麦	シュンライ	ミノリムギ
小 麦		シラネコムギ
		ゆきちから

- ・土づくり肥料等：粒状苦土石灰 6 kg/a
- ・排水対策：暗渠および弾丸暗渠
(ほ場長辺方向 2.5m×ほ場短辺方向 5m 間隔)
- ・ほ場条件：沖積埴土 転換初年目(前作水稻)

（中旬区）

- ・播種期：10 月 18 日
- ・播種量：0.9 kg/a(ドリル播き, 条間 25 cm)
- ・施肥：尿素磷加安 777 号
(N : 0.8 kg/a, P205 : 0.8 kg/a, K20 : 0.8 kg/a)

（下旬区）

- ・播種期：10 月 27 日
- ・播種量：1.0 kg/a(ドリル播き, 条間 25 cm)
- ・施肥：(中旬区と同じ)

2. 気象概況〔10 月～12 月〕（表 1, 図 1）

- ・平均気温は、平年より低く経過した。
- ・降水量は、10 月後半が前線と低気圧の影響により連続した降雨があり、ほ場への滞水があった。12 月中旬は雪が多く、積雪が続いた。
- ・日照時間は、10 月は少照、11 月は多照、12 月は少照で、期間平均ではやや少照であった。

表 1 気象経過(10 月～12 月) 古川 AMeDAS

	平均気温		積算降水量		積算日照時間	
	本 年 (°C)	平年差 (°C)	本 年 (mm)	平年比 (%)	本 年 (hr)	平年比 (%)
10 月上旬	15.6	-0.2	18.5	38	39.0	91
10 月中旬	12.3	-1.6	44.0	152	17.9	39
10 月下旬	12.2	0.8	181.0	506	41.7	77
11 月上旬	10.7	1.1	2.5	9	58.2	122
11 月中旬	5.8	-1.5	3.5	17	44.1	117
11 月下旬	3.6	-1.8	12.0	53	45.0	106
12 月上旬	2.5	-1.7	1.0	6	42.8	108
12 月中旬	0.3	-2.0	10.0	79	25.0	74
12 月下旬	0.5	-1.2	6.0	40	39.1	92

注1) 気象庁:古川AMeDASデータから引用
注2) 平年差(比)は古川AMeDAS平年値データとの比較

3. 生育概況

1) 播種・出芽状況（表 2）

- ・中旬区の出芽日数は、大麦で 10 日、小麦で 11 日と平年より長かった。
- ・下旬区の出芽日数は大麦で 13 日、小麦で 14 日となった。
- ・出芽揃いは、両区とも良好であった。

2) 12 月 15 日現在の生育状況（表 3）

- ・中旬区は、大麦、小麦ともに出芽が遅れ、11 月後半から低温で経過したため、生育量は平年より少なかった。
- ・下旬区は中旬区と比較して、草丈で約 90%、莖数と葉数は約 60%の生育量となった。
- ・両区の全品種で、越冬前の目標生育量に達していない。

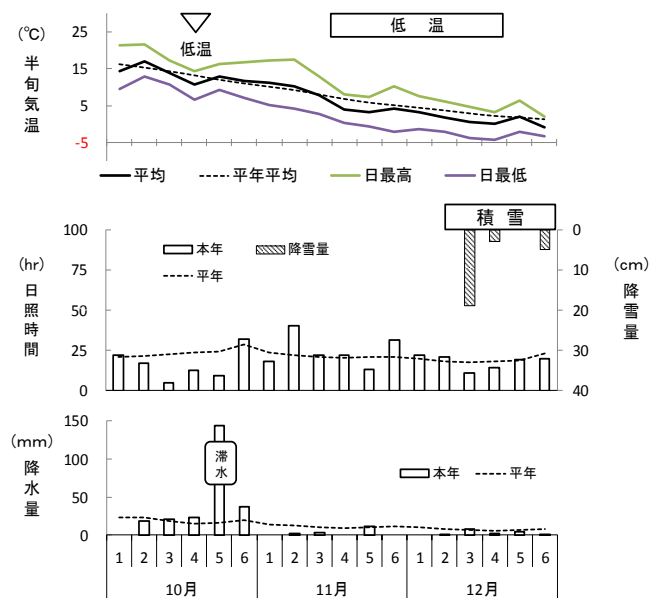


図 1 気象経過 古川 AMeDAS

3) 幼穂分化状況（表 3）

- ・中旬区の大麦の幼穂長は 0.4～0.5mm と平年よりやや短く、小麦は 0.2mm で概ね平年並。
- ・下旬区の大麦の幼穂長は 0.2～0.3mm、小麦は 0.1mm であった。

表2 出芽状況

品種	区別 (月/旬)	本年		出芽日数			出芽良否
		播種期 (月/日)	出芽期 (月/日)	本年 (日)	前年差 (日)	平年差 (日)	
シュンライ	10月中旬	10/18	10/28	10	-1	1	良
	10月下旬	10/27	11/9	13	-	-	良
ミノリムギ	10月中旬	10/18	10/28	10	0	1	良
	10月下旬	10/27	11/9	13	-	-	良
シラネコムギ	10月中旬	10/18	10/29	11	1	2	良
	10月下旬	10/27	11/9	13	-	-	良
ゆきちから	10月中旬	10/18	10/29	11	1	2	良
	10月下旬	10/27	11/10	14	-	-	良

注1) 出芽良否: 発芽率80%以上を良, 60%以下を不良, その中間を中とする。

注2) 出芽日数: 播種翌日から出芽期までの日数。

注3) 平年差は, 平成25年播種(平成26年産)を除く過去7か年中の中庸5か年の平均値との比較。

注4) 10月下旬播種は本作から供試のため, 前年値及び平年値はない。

表3 生育状況(12月15日現在)

品種	区分 (月/旬)	草丈			茎数			葉数		
		本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
シュンライ	10月中旬	6.9	79	57	193	51	31	4.0	0.6	-0.3
	10月下旬	6.4	-	-	122	-	-	2.7	-	-
ミノリムギ	10月中旬	7.9	92	60	255	54	39	4.1	0.7	-0.4
	10月下旬	7.1	-	-	128	-	-	2.5	-	-
シラネコムギ	10月中旬	10.7	96	78	155	32	25	4.3	0.5	-0.4
	10月下旬	9.7	-	-	89	-	-	2.9	-	-
ゆきちから	10月中旬	8.5	92	69	120	33	23	4.1	0.6	-0.3
	10月下旬	7.8	-	-	73	-	-	2.3	-	-

品種	区分 (月/旬)	幼穂長			幼穂 分化 程度	幼穂形成始期	
		本年 (mm)	前年差 (mm)	平年差 (mm)		本年 (月/日)	平年 (月/日)
シュンライ	10月中旬	0.4	-0.2	-0.3	V未満	-	2/1
	10月下旬	0.3	-	-	V未満	-	-
ミノリムギ	10月中旬	0.5	0.1	-0.1	V未満	-	2/15
	10月下旬	0.2	-	-	V未満	-	-
シラネコムギ	10月中旬	0.2	-0.1	0.0	V未満	-	3/14
	10月下旬	0.1	-	-	V未満	-	-
ゆきちから	10月中旬	0.2	-0.1	-0.1	V未満	-	3/18
	10月下旬	0.1	-	-	V未満	-	-

注1) 10月中旬播種の平年比(差)は平成25年播種を除く過去7か年中の中庸5か年の平均値との比較。

注2) 10月下旬播種は本年播種から供試のため前年値及び平年値はない。

注3) 幼穂形成始期: 幼穂長1mmに達した日。

注4) 幼穂分化程度: V期末満は省略。

注5) 越冬前目標生育量: 葉数4~5枚, 分けつ1~2本, 茎数400~500本/m²

平成 29 年播種(平成 30 年産)麦類生育調査ほ生育状況〔12 月 15 日調査結果〕

表 4 平成 29 年播種(平成 30 年産)麦類 生育調査ほ 耕種概要

担当普及 センター	品種名	実施場所	畑転換	排水対策	播種期 (月/日)	播種量 (kg/a)	条間 (cm)
			年数	(明渠、暗渠等)			
大河原	シュンライ	大河原町	19	暗渠	10月27日	1.0	30.0
	ミノリムギ	大河原町	3	暗渠	10月27日	1.0	30.0
仙台	シュンライ	大和町	1	明渠	11月13日	0.8	28.0
大崎	シラネコムギ	大崎市古川桜ノ目	4	弾丸暗渠	10月29日	1.0	14.3
美里	シラネコムギ	大崎市鹿島台	10	暗渠, 明渠	11月12日	1.4	23.4
	ゆきちから	涌谷町	1	暗渠, 明渠	11月13日	1.4	22.3
登米	あおばの恋	涌谷町琵琶首	18	弾丸暗渠	10月27日	1.0	24.6
石巻	シュンライ	石巻市桃生町	1	本暗渠, 弾丸暗渠, 明渠(予定)	10月28日	1.0	30.0
	ミノリムギ	石巻市桃生町	1	本暗渠, 弾丸暗渠, 明渠(予定)	11月2日	1.0	30.0
	シラネコムギ	石巻市小船越	1	本暗渠, 弾丸暗渠, 明渠(予定)	11月13日	1.0	23.0

注) 播種様式は「ドリル播き」。

表 5 麦類生育調査ほ 生育状況(12 月 15 日現在)

担当普及 センター	品種名	播種期			出芽 良否	草丈			茎数			幼穂長 (mm)
		本年 (月/日)	前年差 (日)	平年差 (日)		本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)	
大河原	シュンライ	10/27	3	-6	良	7.6	82	95	163	87	79	-
大河原	ミノリムギ	10/27	3	-7	良	9.7	100	125	162	93	71	-
仙台	シュンライ	11/13	14	17	やや良	3.1	46	32	180	206	76	0
大崎	シラネコムギ	10/29	14	11	並~良	11.5	103	98	252	63	54	-
美里	シラネコムギ	11/12	29	9	やや不良	2.7	27	32	167	61	52	-
美里	ゆきちから	11/13	16	8	良	2.1	31	27	121	18	45	-
登米	あおばの恋	10/27	-	-	良	6.3	76	-	238	68	-	0.1
石巻	シュンライ	10/28	7	9	中	6.4	85	59	165	138	57	-
石巻	ミノリムギ	11/2	13	13	中	8.8	82	76	152	59	46	-
石巻	シラネコムギ	11/13	8	28	中~やや不良	3.1	36	20	200	87	28	-

注1) 出芽良否: 発芽率80%以上を良, 60%以下を不良, その中間を中とする。

注2) 平年値は, 過去7か年中, 中庸5か年の平均値。

注3) 大河原「ミノリムギ」の平年値は, 過去6か年の平均値。

注4) 大和町「シラネコムギ」の平年値は, 過去4か年の平均値。

注5) 登米市「あおばの恋」は, H28からは場変更のため, 平年値がない。

<生育状況等に関する担当農業普及センターのコメント>

大河原

- ・雑草無し。出芽状況は良好で、ほ場の状態も良い。
- ・葉の黄変等の異常も認められない。

仙台

- ・台風等の影響によりほ場条件が悪く、播種は11月13日となった。
- ・やや碎土率が悪く、かつ11月第4半旬以降は平年気温が低く経過したため、出芽は12月5日頃、出芽揃いは12月15日頃となった。まだ2葉目の展開までには至っていない。

大崎

- ・10月29日播種。前作小麦、前年の隣接ほで実施。
- ・播種時期は稲の収穫、稲藁の搬出が遅れたため、平年より遅れた。
- ・発芽状況は並～良だが、残雪の影響で茎数がやや少ない。
- ・12月になって急に寒くなったため、その後の生育は緩慢になっている。

美里 シラネコムギ：

- ・積雪あり。12月8日頃出芽期。土塊が荒く出芽やや不揃い。
- ・一部鳥害なのか引き抜かれたような痕跡があり、凍霜害が心配される。1葉展開期。

美里 ゆきちから：

- ・積雪なし。12月8日頃出芽期。出芽揃い良好。1葉展開期。

登米

- ・出芽揃いは良く生育は均一。12月6日に麦踏みしたため、若干葉傷みが見られる。
- ・イネ科雑草が少程度発生。病虫害の発生はなし。

石巻

- ・前作（水稻）の収穫作業の遅れや、10月中旬～下旬にかけて降雨量が多く、ほ場の準備ができなかったことから、播種が遅れた。
- ・また、一部ほ場では出芽不良（出芽ムラ）が見られたが、これは11月上旬～中旬に降水量がかなり少なくなったためと考えられる。
- ・播種が遅れたことに加え、11月中旬～下旬が低温・少照傾向となったため、生育量は平年に比べて少なく、草丈・茎数ともに平年を下回っている。